

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、以下に助成事業の概要を分かりやすく、簡潔に記入してください。

組織・グループ名	レインボーキャリア会
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 <ul style="list-style-type: none"> ① 当事者支え合い・当事者支援の促進 ② 地域福祉ニーズ(課題)への対応 ③ 福祉の学び(参加型福祉教育)の推進 ④ 福祉コミュニティの構築 ● 協働事業助成 <ul style="list-style-type: none"> [1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動]
助成事業名	10周年記念セミナー 「メンタルヘルスケアとセルフヘルプグループについて」
助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。	
<p>レインボーキャリア会は、座間市の精神障害者セルフヘルプグループで、今年度活動10年目を迎え、地域で「メンタルヘルスケアとセルフヘルプグループについて」セミナーを企画運営する活動に取り組みました。</p>	
<p>精神障害者同士のメンタルヘルスケアワークショップを毎年6回開催しています。べてるの家 当事者研究や、WRAP (Wellness Recovery Action Plan (元気回復行動プラン)) を使いながら、精神障害者の生きづらさを解決する方法を模索している会です。女性限定のレインボーキャリア会と男女混合ピアサポートグループ DAY-to-DAY とピアサポーター勉強会を開催しています。</p>	
<p>令和3年11月6日(土)午後1時から午後4時まで 座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)研修室で、本グループの代表 前田(精神保健福祉士・産業カウンセラー・統合失調症の当事者)が語るメンタルヘルスケアとセルフヘルプグループについての講義を聴講してもらい、次に、Bipolar-Quest 代表 ちどりさんとばたふらい(Butterfly)代表 くまさんに各セルフヘルプグループの紹介をしてもらいました。精神障害者のセルフヘルプグループについての理解をしてもらえたと思います。最後に、質疑応答では、本グループの活動が10年続いた理由や、セルフヘルプグループを開催する理由など10問くらいの質問に応じました。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	